

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年12月20日(2012.12.20)

【公表番号】特表2012-508239(P2012-508239A)

【公表日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2012-014

【出願番号】特願2011-535632(P2011-535632)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/519	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	15/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/02	(2006.01)
A 6 1 P	1/18	(2006.01)
A 6 1 P	13/08	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
A 6 1 P	19/00	(2006.01)
A 6 1 P	21/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/436	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/519	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	15/00	
A 6 1 P	35/02	
A 6 1 P	1/18	
A 6 1 P	13/08	
A 6 1 P	13/12	
A 6 1 P	19/00	
A 6 1 P	21/00	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 K	31/436	

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月23日(2012.10.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

治療において同時に、別々に、または連続的に使用するための、化合物4-[4-[4-(4-フルオロ-3-トリフルオロメチル-フェニル)-1-メチル-1H-イミダゾール-2-イル]-ピペリジン-1-イル]-1H-ピラゾロ[3,4-d]ピリミジン、またはその薬理学的に許容できる塩、およびmTOR阻害剤を複合製剤として含む生成物。

【請求項2】

多形神経膠芽腫、結腸の腺癌、非小細胞肺癌、小細胞肺癌、シスプラチン耐性の小細胞肺癌、卵巣癌、白血病、膵臓癌、前立腺癌、乳癌、腎細胞癌、多発性骨髄腫、カポジ肉腫、ホジキンリンパ腫、リンパ脈管筋腫症、非ホジキンリンパ腫または肉腫の治療において同時に、別々に、または連続的に使用するための、化合物4-[4-[4-(4-フルオロ-3-トリフルオロメチル-フェニル)-1-メチル-1H-イミダゾール-2-イル]-ピペリジン-1-イル]-1H-ピラゾロ[3,4-d]ピリミジン、またはその薬理学的に許容できる塩、およびmTOR阻害剤を複合製剤として含む生成物。

【請求項3】

前記複合製剤は腎細胞癌または多形神経膠芽腫の治療において同時に、別々に、または連続的に使用するためのものである、請求項2記載の生成物。

【請求項4】

前記mTOR阻害剤はエベロリムスまたはテムシロリムスである、請求項1～3のいずれか1項記載の生成物。

【請求項5】

前記化合物4-[4-[4-(4-フルオロ-3-トリフルオロメチル-フェニル)-1-メチル-1H-イミダゾール-2-イル]-ピペリジン-1-イル]-1H-ピラゾロ[3,4-d]ピリミジン、またはその薬理学的に許容できる塩は、4-[4-(4-フルオロ-3-トリフルオロメチル-フェニル)-1-メチル-1H-イミダゾール-2-イル]-ピペリジン-1-イル]-1H-ピラゾロ[3,4-d]ピリミジンp-トルエンスルホネートである、請求項1～4のいずれか1項記載の生成物。

【請求項6】

前記化合物4-[4-[4-(4-フルオロ-3-トリフルオロメチル-フェニル)-1-メチル-1H-イミダゾール-2-イル]-ピペリジン-1-イル]-1H-ピラゾロ[3,4-d]ピリミジン、またはその薬理学的に許容できる塩は経口投与されるためのものである、請求項1～5のいずれか1項記載の生成物。

【請求項7】

多形神経膠芽腫、結腸の腺癌、非小細胞肺癌、小細胞肺癌、シスプラチン耐性の小細胞肺癌、卵巣癌、白血病、膵臓癌、前立腺癌、乳癌、腎細胞癌、多発性骨髄腫、カポジ肉腫、ホジキンリンパ腫、リンパ脈管筋腫症、非ホジキンリンパ腫または肉腫の治療において、mTOR阻害剤と併用して同時に、別々に、または連続的に使用するための、化合物4-[4-[4-(4-フルオロ-3-トリフルオロメチル-フェニル)-1-メチル-1H-イミダゾール-2-イル]-ピペリジン-1-イル]-1H-ピラゾロ[3,4-d]ピリミジン、またはその薬理学的に許容できる塩を有効成分として含む、医薬組成物。

【請求項8】

前記使用は腎細胞癌または多形神経膠芽腫の治療におけるものである、請求項7記載の医薬組成物。

【請求項9】

前記mTOR阻害剤はエベロリムスまたはテムシロリムスである、請求項7または請求項8記載の医薬組成物。

【請求項10】

前記化合物は4-[4-[4-(4-フルオロ-3-トリフルオロメチル-フェニル)-1-メチル-1H-イミダゾール-2-イル]-ピペリジン-1-イル]-1H-ピラゾロ[3,4-d]ピリミジンp-トルエンスルホネートである、請求項7～9のいずれか1項記載の医薬組成物。